

MIRS2501 進捗報告

メンバー名

PM: 酒井理来

TL: テテー

DM: 窪田隆伸

- ・阿部 玄怜 ・内野 日々輝 ・木村 来暉
- ・谷口 拓豊 ・仲下 樟 ・細江 哲舟



目次

- ペルソナ想定
- リーンキャンバス
- PoC構想
- 企業への質問内容

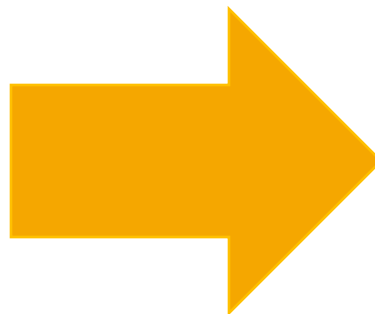


道の駅伊豆ゲートウェイ函南



「道の駅」伊豆ゲートウェイ函南 | 静岡県 中部の「道の駅」

駐車場の問題点



ペルソナ想定

山本栄作(68歳)

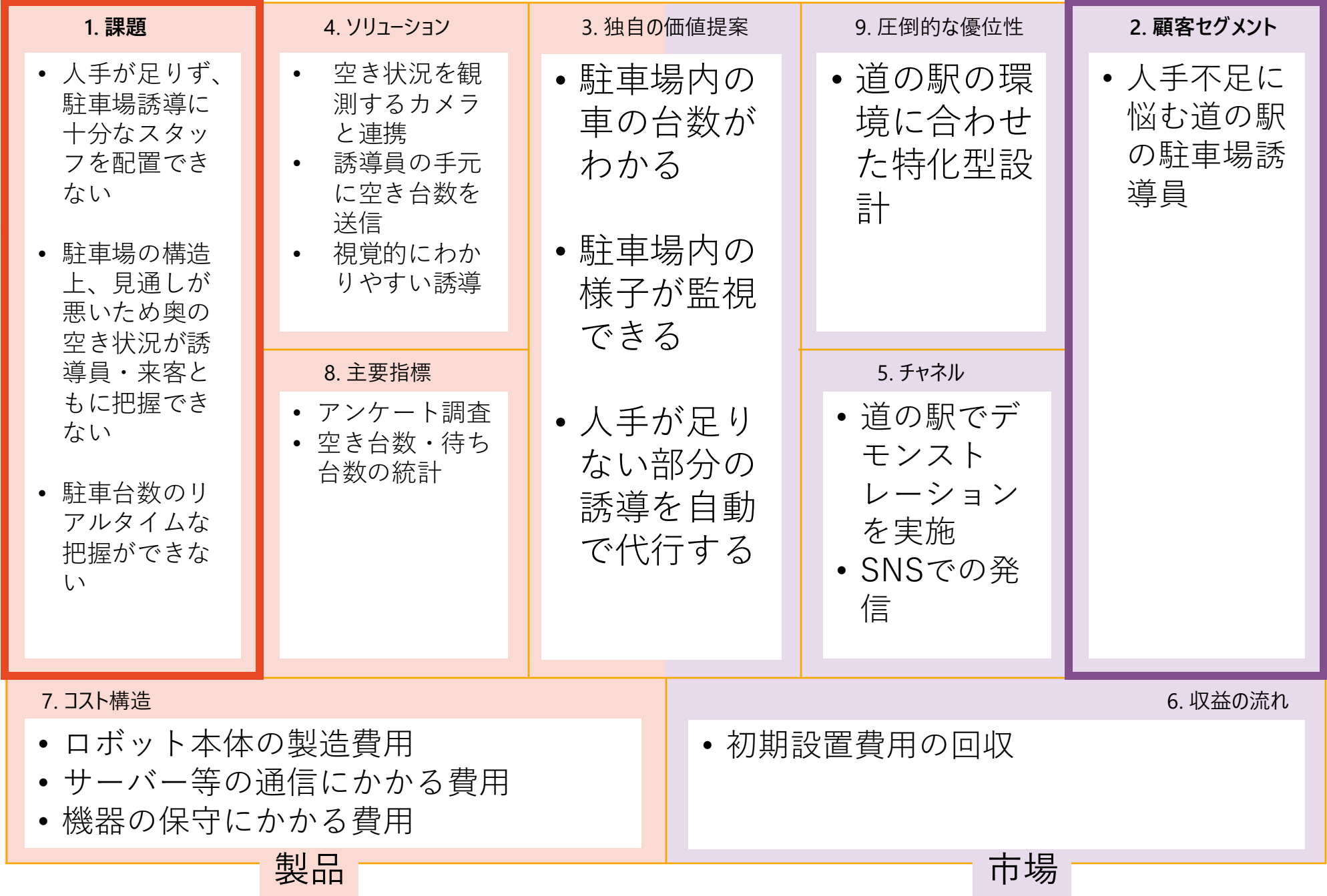
山本栄吉(68歳)

長泉町在住。60歳で定年退職。退職後シルバー人材として伊豆ゲートウェイ函南で駐車場の警備員として働く。

休日や大型連休になると、伊豆ゲートウェイ函南の駐車場は観光客で溢れかえる。駐車台数が多く、目が届かないエリアが出てきてしまうのが大きな悩み。特に高齢の来場者や子ども連れへの安全配慮が行き届かないことに責任を感じている。限られた人員の中で、より効率的に安全を守る方法がないか常に考えている。

希望としては、無理のない範囲で、地域に貢献し続けたい。若いスタッフとの連携や業務改善にも前向きに取り組んでいきたい。将来的には、自分の経験を活かして新人へのアドバイスや現場の仕組みづくりにも関わっていかねたらと考えている。





PoC構想

目的

- 駐車場における誘導業務をロボットが代行することにより、人手不足の解消を図る。
- 見通しの悪い箇所を遠隔で確認できるようにし、業務の改善を図る。

検証内容・検証環境

ロボットによる誘導が可能であるか。

↳

- 画像認識技術により自動車の認識を行うことができるか。
- 駐車場の利用者がロボットの誘導に従うか。
手動によりロボットを動かし、誘導を行う。
現地もしくは体験入学時の校内駐車場で行う。

PoC構想

使用機材・技術

- Webカメラ
- 画像認識技術
- LEDマトリクス
- MIRS MG5

成功指標（KPI）

- 自動車の認識率が90%以上であること。
- 駐車場利用者の誘導に従う確率が80%以上であること。

PoC構想

リスク・対策

- 自動車や歩行者との衝突→センシング技術により回避
- バッテリー切れによる動作不良→自己診断機能で予知

企業への質問内容

<質問内容>

- 道の駅でとっているアンケートの質問内容、回答(お客様がなにを不満に思って、何を求めているのか知りたい)
- 来場客の多い時間帯、曜日など
- 警備員さんの仕事(何をされていて、何に困っているのかなど)(できれば実際の声を聞きたい)



ご清聴ありがとうございました。

Thank you for your attention